

intra-mart DPS for Sales 8.0.5 制限事項

初版 2022/04/01

1. 改訂情報

No.	変更年月日	内容
1	2022/04/01	初版
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

intra-mart DPS for Sales 8.0.5 制限事項

初版 2022/04/01

2. 制限事項

No.	分類	タイトル	内容
1	DPS Core	国際化対応について	intra-mart DPSではロケールを日本語のみ対応しております。 タイムゾーンについてもシステム環境のタイムゾーンに依存します。
2	DPS Core	日付の形式について	intra-mart DPSでは日付の表示形式を「yyyy/MM/dd」「yyyy/MM/dd HH:mm:ss」の形式としています。
3	DPS Core	テーマについて	intra-mart DPSでは推奨テーマを「SlimDropdown」を推奨しています。 「SlimDropdown」以外のテーマを選択された場合は、レイアウトが崩れる可能性があります。 また、DPSアプリケーションは個別にCSSを適用しているため、テーマの色が反映されません。 (「Slim Side Menu」についてはレイアウトが崩れるため使用できません)
4	DPS Core	DPSのシステムユーザが登録されます	テナント環境セットアップ時にDPSシステムユーザ (dps_system_user) が作成されます。 IM共通マスタのメンテナンス画面等から変更/削除しないようにして下さい。 DPSシステムユーザは以下の権限が付与されています。 ・ロール：Scheduleアクセス権除外ユーザ ・アプリケーションロール：iACのライセンス、for Salesのフルユーザ(※)、for Maintenanceのフルユーザ(※) ※対象モジュールインストールの場合
5	DPS Core	IM共通マスタの組織構成に変更があった場合、「【Core】集計組織情報作成」のジョブネットを起動するようにして下さい	DPSアプリケーションでは「【Core】集計組織情報作成」ジョブネットによって作成される集計組織情報のデータを使用して実装している機能があります。正常動作のためにIM共通マスタの組織情報の構成を変更した際には対象のジョブネットを起動して集計組織情報を最新化するようお願いいたします。
6	DPS Core	画面からコード区分の新規追加はできません	intra-mart DPSではコード区分マスタへの画面からの新規追加はできません。
7	DPS Core	コードの表示順の制御について	intra-mart DPSではコードマスタに登録されている項目の表示順を変更することができます。 表示順の変更は、対象のコード区分の編集画面のコードタブにて、グリッド上のレコードを「ドラッグアンドドロップ」で行います。
8	DPS Core	郵便番号マスタの情報は別途最新化を行う必要があります	DPS Core DBの郵便番号マスタについては別途データを最新化するようにしてください。 データは日本郵便株式会社の提供している郵便番号データから設定してください。
9	DPS Core	取引先の自社担当者は主所属の組織を持つIMユーザしか設定できません	intra-mart DPSでは取引先に自社担当者(IMユーザ)を紐づけることができます。 担当者(IMユーザ)は所属組織のいずれかに「主所属」が設定されている必要があります。
10	DPS Core	商品販売価格、商品購買価格のデフォルト設定について	intra-mart DPSでは商品販売価格、商品購買価格のデフォルトを設定することができます。 初回レコード追加時、対象レコードがデフォルトとなりチェックONになります。 デフォルトのレコードには取引先を紐づけることはできません。(取引先別価格)
11	DPS Core	商品カテゴリーツリーのDB更新タイミングについて	商品カテゴリーの編集画面も他の画面同様DBへの更新タイミングはヘッダ部の更新ボタン押下時となります。 ・追加、確定、削除ボタン押下時はDBへの更新は行っていません。

intra-mart DPS for Sales 8.0.5 制限事項

初版 2022/04/01

2. 制限事項

No.	分類	タイトル	内容
12	DPS Core	セット商品内包に循環参照のデータは登録できません	intra-mart DPSではセット商品に内包情報を紐づけることで階層構造を実現していますが、循環参照となるデータの登録はできません。 例： セット商品A └ セット商品B └ セット商品A . . . 循環参照のデータとなり登録できない。
13	for Sales	カレント組織が選択されていない場合、for Salesを利用することはできません。	ログインユーザのカレント組織が選択されていない場合、for Salesを利用することはできません。
14	for Sales	組織情報の検索/参照について	組織作成や組織改正等を行った際には「【Core】集計組織情報作成」のジョブネットを実行してください。 作成された集計組織情報によってfor Salesを使用することが出来ます。
15	for Sales	人事異動時の対応について	人事異動時に担当者変更のため、案件の付け替えを行います。人事異動発令の前に案件の付け替えをお願いします。 案件の所有者(組織)は、案件の自社担当者(主担当)を元に制御しております。
16	for Sales	intra-mart Accel Collaborationのスケジュール画面からfor Salesのスケジュールは編集できません	for Salesから活動予定をintra-mart Accel Collaboration (以下iAC) のスケジュールに連携しております。 その連携したスケジュール情報はiACスケジュール画面上から編集できません。 編集したい場合は、再度for Salesの活動予定から編集してください。
17	for Sales	【モバイル】 端末の文字サイズを変更するとアプリの文字サイズが大きくなり、レイアウトが崩れる場合がある	モバイル端末の文字サイズを変更するとアプリの文字サイズが大きくなり、レイアウトが崩れる場合がある。 文字サイズは工場出荷時点の文字サイズ (デフォルト) で利用するようにお願いします。
18	for Sales	新規/既存区分の切り替えについて	顧客の新規/既存区分については、手動での切り替えとなります。 (紐づく案件の状態が「受注確定」「売上確定」になっても自動で「既存」にはなりません)
19	for Sales	IM共通マスタの会社単位でデータを分けて管理できません	for Salesは1テナント1会社のためテナント内でデータが共有されます。(IM共通マスタで複数会社がある場合でも、テナント内全体で参照/編集が行えます) 複数会社でデータを分けて管理する場合はテナントレベルで分けることを推奨しております。
20	for Sales	案件の組織について	案件に紐づく組織は、自社担当者の主担当者の主所属組織になります。 兼務されている場合でも、案件に紐づけられる組織は主所属組織のみとなります。
21	for Sales	自組織検索を行うには「【Core】集計組織情報作成」のジョブネットを起動する必要があります	「【Core】集計組織情報作成」のジョブネットを起動することで、for Salesの検索/集計用組織情報が作成されます。
22	for Sales	名刺一括登録時の名刺画像について	名刺一括登録機能で名刺画像を登録する際に、名刺画像に背景模様や区切線などがあるとOCRがご認識して正常に名刺を取り込めない場合がございます。 その場合はモバイルアプリからの名刺登録で認識範囲を調整することで解消する場合がございます。
23	for Sales	取引先の取引状況を表示するには「【for Sales】取引先集計情報」のジョブネットを起動する必要があります	「【for Sales】取引先集計情報」のジョブネットを起動することで、for Salesの取引先の実績情報を取得して集計情報が作成されます。
24	for Sales	キャンペーンの実績情報を表示するには「【for Sales】キャンペーン集計情報」のジョブネットを起動する必要があります	「【for Sales】キャンペーン集計情報」のジョブネットを起動することで、for Salesのキャンペーンの実績情報を取得して集計情報が作成されます。
25	for Sales	リードに紐づく案件情報を表示するには「【for Sales】リード案件集計」のジョブネットを起動する必要があります。	「【for Sales】リード案件集計」のジョブネットを起動することで、for Salesのリードに紐づく案件情報を取得して集計情報が作成されます。

intra-mart DPS for Sales 8.0.5 制限事項

初版 2022/04/01

2. 制限事項

No.	分類	タイトル	内容
26	for Sales	インポート・エクスポート機能の上限値	インポート・エクスポート・リスト出力では初期設定で以下の件数制限を掛けています。システムパラメータから変更可能です。 <ul style="list-style-type: none"> ・インポート：10000 ・エクスポート：30000 ・リスト出力：30000
27	for Sales	集計帳票機能の上限値	集計帳票の出力では初期設定で以下の件数制限を掛けています。システムパラメータから変更可能です。 <ul style="list-style-type: none"> ・出力行数：20000 ・複数行文字列の項目の出力文字数：200
28	for Sales	1取引先に追加できる取引先分類の上限値	1取引先に追加できる取引先分類は最大3個となります。
29	for Sales	商談フェーズの定義数	案件分類に応じた商談フェーズを定義することが可能ですが、定義できるのは10個までとなっております。
30	for Sales	名刺一括登録時の枚数について	最大100枚までとなっております。 ファイル形式はzipファイルで、名刺画像自体のファイル形式はjpegをご指定下さい。
31	for Sales	リードのアクションの編集機能について	アクションの編集機能は最新のアクションのみ編集が可能となっております。
32	for Sales	リード情報のあるパーソンの削除について	リード情報が存在するパーソンは削除することができません。
33	for Sales	商談状況枠の項目と商品情報(明細)の項目が連動について	商品情報(明細)が1行でもある場合、商談状況枠の案件状態、受注確度、受注予定日、売上予定日、受注金額、見込利益、見込利益率、失注金額は入力不可となり、以下のルールに従って自動反映されます。 <ul style="list-style-type: none"> ・案件状態は商品情報(明細)の行の中で状態の優先度を判定して自動的に反映されます。 優先度は売上確定(03)>受注確定(02)>活動中・様子見(01)>失注(04)となります。 (例) 明細の行の中に売上確定(03)が存在する場合は案件状態「売上確定(03)」で反映。 明細の行の中に活動中・様子見(01)、受注確定(02)が存在する場合は案件状態「受注確定(02)」で反映。 明細の行の中に失注(04)のみ存在する場合は案件状態「失注(04)」で反映。 ・受注確度は商品情報(明細)の行の中で状態が活動中・様子見(01)/受注確定(02)/売上確定(03)、且つ確度が一番高い(ソート順が低い)のものが自動的に反映されます。 ・受注予定日は商品情報(明細)の行の中で状態が活動中・様子見(01)/受注確定(02)/売上確定(03)、且つ受注予定日が一番古い日付のものが自動的に反映されます。 ・売上予定日は商品情報(明細)の行の中で状態が活動中・様子見(01)/受注確定(02)/売上確定(03)、且つ売上予定日が一番新しい日付のものが自動的に反映されます。 ・金額項目は商品情報(明細)の合計金額(受注金額、見込利益、見込利益率、失注金額)が自動的に反映されます。 ※案件状態のコード区分の付加情報1(value1)の値を用いて状態の判定処理を行っています。
34	for Sales	活動予定リマインド機能について	活動予定リマインド機能(ジョブネット)については利用することができません。
35	for Sales	案件インポート上限値について	案件インポート・エクスポートではEXCELファイル圧縮のため、以下のように上限値を設けています。 <ul style="list-style-type: none"> ・商品20項目 ・自社担当者10人 ・案件関係者10人 画面から上限値を超えて入力可能のため、エクスポート時には上限値までエクスポート可能となります。 超過分はエクスポート出来ません。

intra-mart DPS for Sales 8.0.5 制限事項

初版 2022/04/01

2. 制限事項

No.	分類	タイトル	内容
36	for Sales	モバイル活動登録のコード値設定について	モバイルによる活動登録時、以下コード値については、項目を入力しない場合でもコード値の設定を行ってください。コード値の全削除はお控えください。 <ul style="list-style-type: none">・実施内容・実施結果・課題有無・次回有無
37	for Sales	IM-LogicDesignerは8.0.19-PATCH_001 以上が必須となります	2021Winter(8.0.5)のセットアップには、「IM-LogicDesigner」のバージョンとして「8.0.19-PATCH_001」以上が必須となり、パッチの適用が必須となります。 ※パッチ適用の手順につきましては、アップデートガイドに記載がございます。